



2021年2月5日

各 位

会社名 オーナンバ株式会社
代表者名 代表取締役社長 遠藤 誠 治
(コード番号 5816 東証第二部)
問合せ先 専務取締役管理部長 木嶋 忠敏
(TEL. 06-6976-6101)

新中期経営計画「PROGRESS 2023」について

当社は、2021年を初年度として2023年度までの3ヶ年の新中期経営計画「PROGRESS 2023」を策定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 既中期経営計画「PROGRESS 2020」の到達点

既計画は2017年度から2020年度までを対象とし、最終年度の売上高450億円、営業利益23億円、営業利益率5.0%を目標としてスタートいたしました。しかしながら、再生可能エネルギーの固定価格買取制度の見直しの影響を受け、太陽光関連商品の売上は予想を大幅に下回りました。加えて、米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルス感染症の影響による経済の下振れ等により当社グループの経営環境は厳しい状況が続き、売上高は313億円、営業利益7.6億円、営業利益率2.4%の結果となりました。一方でシステムソリューション事業、自動車・産業機器用ワイヤーハーネスなどの分野で新製品開発・新規開拓の促進を図った結果、該当分野での売上増は実現できましたが、限定的な効果にとどまり、中期計画は未達成となりました。

2. 新中期経営計画「PROGRESS 2023」における経営基本戦略

グローバルな『総合配線システムメーカー』の実現に向けて、成長戦略/生産戦略/経営体質の強化を着実に実行し、事業構造を転換、中期経営計画の達成に向け努力いたしてまいります。また、『環境重視』の経営理念に基づき、脱炭素社会の実現に貢献を図ってまいります。

1) 成長戦略

- ①自動車、産業機器、情報関連、ライフサイエンス分野での事業拡大
- ②システムソリューション事業の拡大

2) 生産戦略

- ①生販技一体となった生産管理力と生産技術力の強化
- ②徹底的なトータルロスの削減と生産性向上による収益力の向上

3) 経営体質の強化

- ①システムの運用効率向上による収益力向上
- ②新人事制度の実践によるグローバル人材の育成/活用

3. 経営指標（目標）

	2020年度	2023年度
売上高（億円）	313	380
営業利益（億円）	7.6	15
営業利益率（%）	2.4	4.0
ROE（%）	3.4	6.9
1株当たり配当（円）【予定】	11	18

(注) 数値算定的前提：為替レート 1US\$ = 105円

以 上

新中期経営計画の概要

【PROGRESS 2023】

2021年2月5日
オーナンバ株式会社

【PROGRESS 2020】到達点

	2020年度 中期計画	2020年度 実績
売上高	450億円	313億円
営業利益	23億円	7.6億円
営業利益率	5.0%	2.4%
ROE	8.0%	3.4%

- ・再生可能エネルギーの固定価格買取り制度の見直しにより、太陽光関連商品の売上は予想を大幅に下回る
- ・米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルス感染症の影響による経済の下振れ等により当社グループの経営環境は厳しい状況が継続
- ・システムソリューション事業、自動車・産業機器用ワイヤーハーネスでは、新製品開発・新規開拓の促進により売上増も限定的な効果にとどまる

【PROGRESS 2023】

< 新中期経営計画の基本コンセプト >

- ◆グローバルな『総合配線システムメーカー』の実現に向けて、**成長戦略/生産戦略/経営体質**の強化を着実に実行し、**事業構造を転換、成長を図る**
- ◆『**環境重視**』の経営理念に基づき、**脱炭素社会**の実現に貢献する

オーナンバ株式会社

2

PROGRESS 2023の基本コンセプト

売上：380億円 営業利益：15億円（4%） ROE：6.9%

成長分野：自動車 産業機器 情報関連 ライフサイエンス



オーナンバ株式会社

3

PROGRESS 2023の基本戦略

1. 成長戦略

- ・自動車、産業機器、情報関連、ライフサイエンス分野での事業拡大
- ・システムソリューション事業の拡大

2. 生産戦略

- ・生販技一体となった生産管理能力と生産技術力の強化
- ・徹底的なトータルロスの削減と生産性向上による収益力の向上

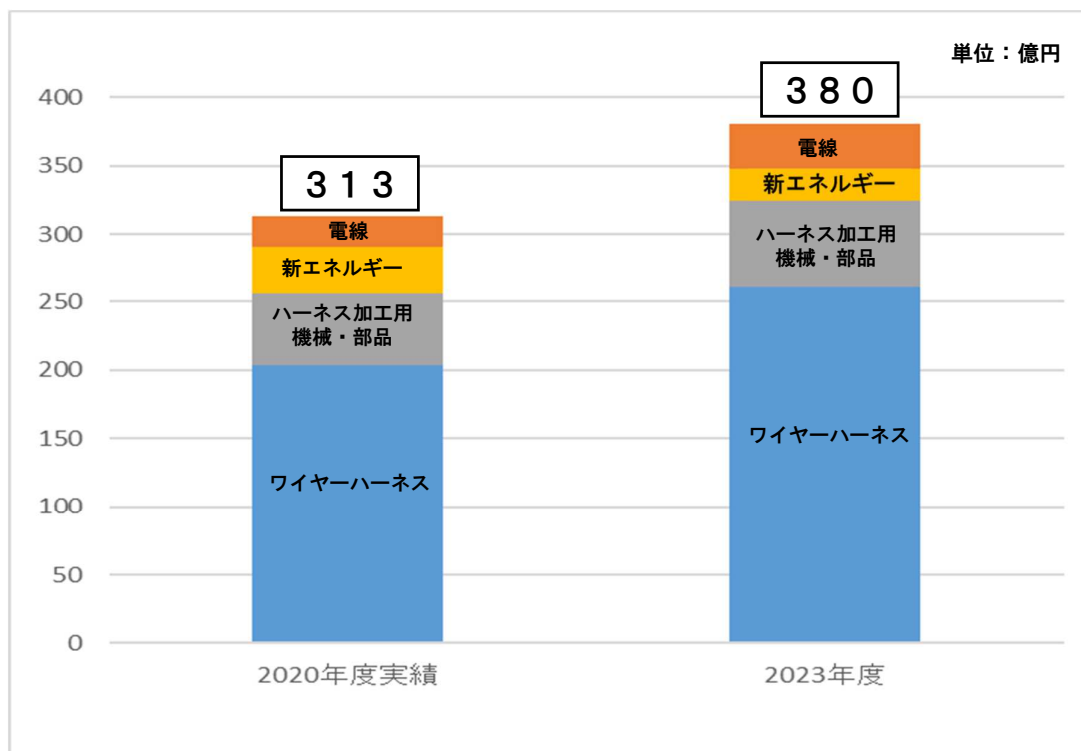
3. 経営体質の強化

- ・システムの運用効率向上による収益力向上
- ・新人事制度の実践によるグローバル人材の育成/活用

オーナンバ株式会社

4

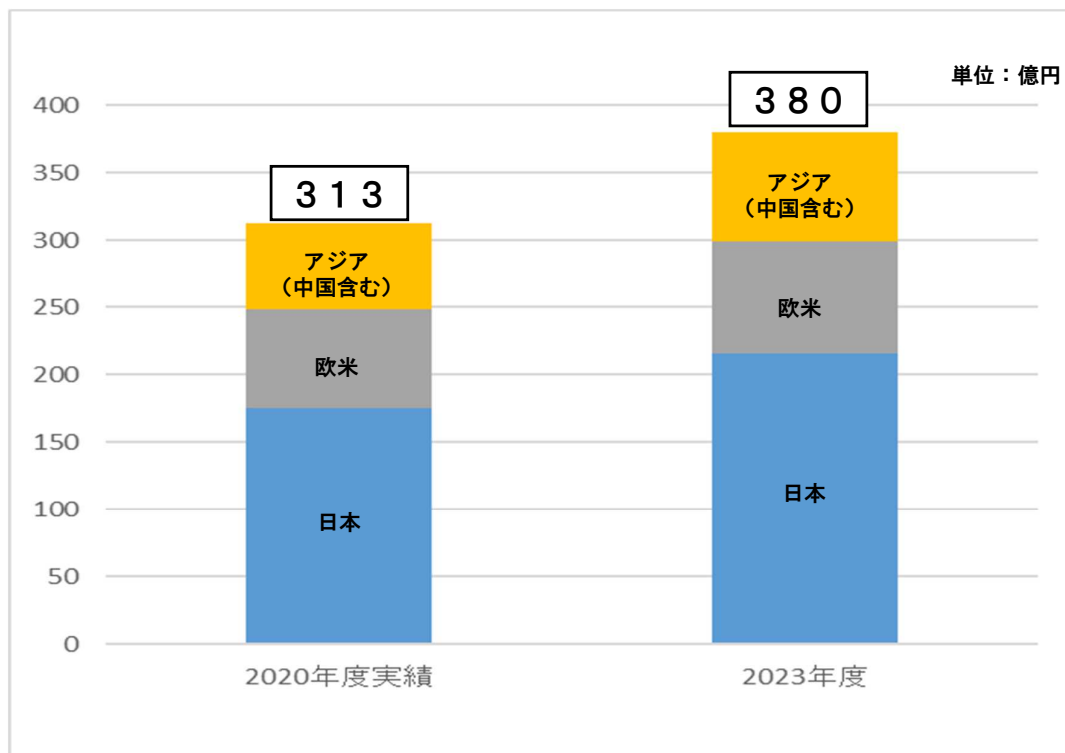
分野別販売目標



オーナンバ株式会社

5

地域別販売目標



オーナンバ株式会社

6

設備投資 / 研究開発費目標

設備投資累計 : 3,800百万円

研究開発費累計 : 1,200百万円

オーナンバ株式会社

7

PROGRESS 2023の目標値

	2020年度 実績		2023年度 目標
売上高	313億円		380億円
営業利益	7.6億円		15億円
営業利益率	2.4%		4.0%
ROE	3.4%		6.9%
1株当たり配当【予定】	11円		18円

注) 為替レート：1US\$=105円

オーナンバ株式会社

8

本資料の将来予想に関する記述は、経済情勢や社会情勢の変化により、実際の業績と異なる場合があることをご承知おき下さい。

オーナンバ株式会社

9